

## 防犯カメラの

### 増設や補助について



森 定雄 議員

都市ではすでに一般的に普及している防犯カメラだが、本町ではあまり見かけない。近年よく報道される不審火、窃盗、器物破損などの悪戯行為は本町においても他人事ではなく、現に今年に入って車を無差別に傷つけるという事件が郡内で立て続けに起こっている。人の目が少なく行き届かない田舎だからこそ、防犯カ



メラを有効的に活用していく必要があるのでは。

また、認知症高齢者の徘徊の早期発見についても利用できるうえに、通学路への防犯カメラの設置は子どもを狙った犯罪の抑止にも有効である。高知県のように一般への補助制度を検討してはどうか。

【答】 福井町長

町が設置している防犯カメラは現在小中学校の敷地内に4箇所ある。防犯カメラは犯罪の検挙や抑止に有用で町としても重要な施策と考えられる。補助は今のところ財源的に難しいが、通学路は見守り隊の方々の助力もあるので、今後は学校施設や保育園周辺への設置を検討したい。徘徊については介護保険制度の老人徘徊感知機の貸与制度を利用する方法もある。



役場庁舎屋上からの防災用ライブカメラ映像

## 防災用ライブカメラの

### 活用について

【質】 森議員

現在牟岐町には、役場から西の船着き場、海の総合文化センターから中央橋や海部病院付近を映すライブカメラが設置されており、以前あった西部保育所のライブカメラは現在見られな

くなっている。

度々道路が浸水して通れなくなっている旧河内小学校の近くの鉄橋下等、有用な設置箇所は他にもあるのではないかと。出羽島にも設置できれば、町内に設置しているライブカメラより町

【答】 福井町長

現在設置しているライブカメラは、平成22年に地域イントラネット事業として海部郡3町で整備した。観光PRの利活用については町のホームページより映像が確認できるようにしている。スマートフォンや夜間への対応は今後検討したい。一台につき二百万円以上かかるので、現時点での増設は考えていないが、防災や観光振興のため、設置すれば有用な箇所はあると思うので、今後検討していきたい。